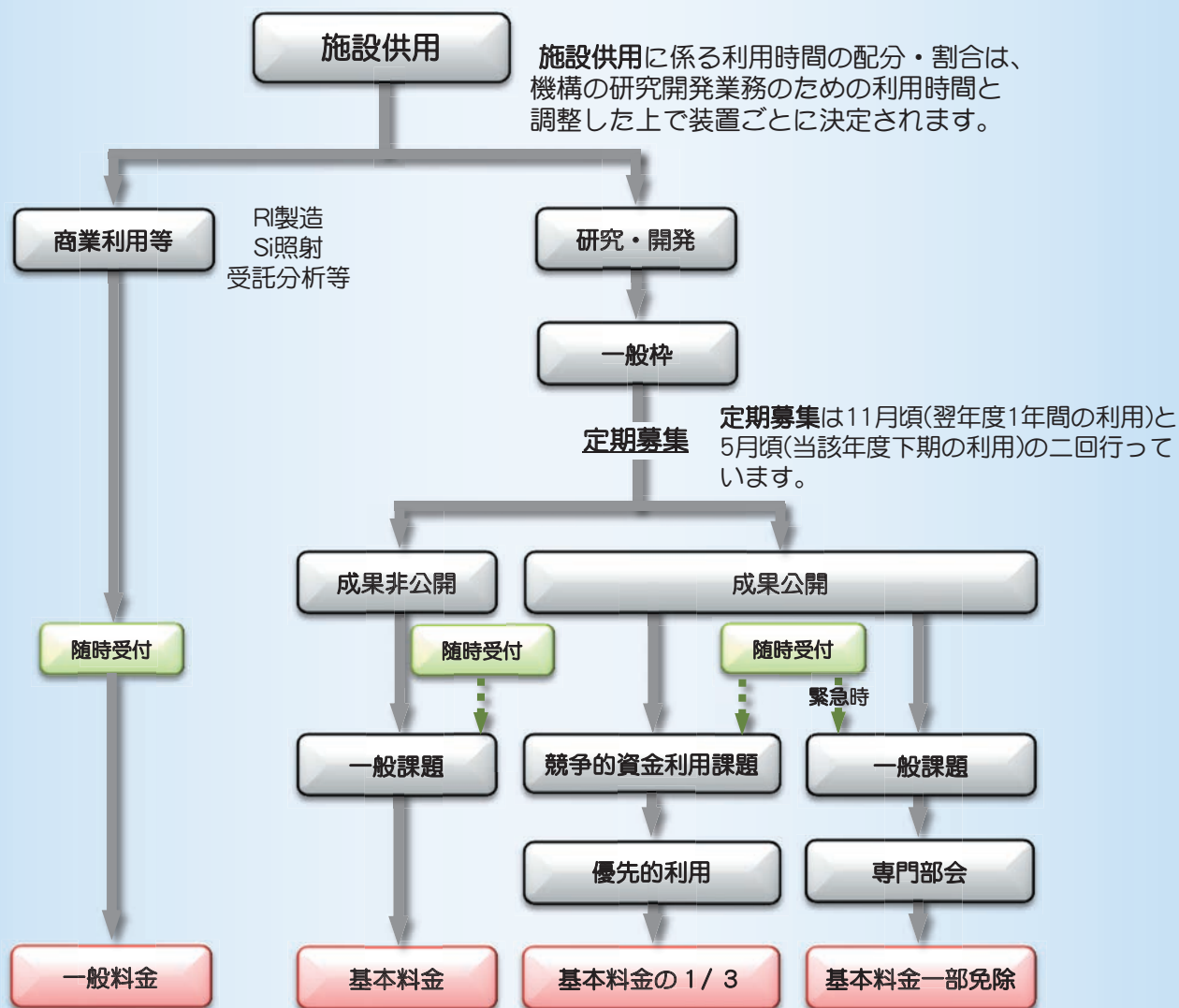


JRR-3における施設供用について

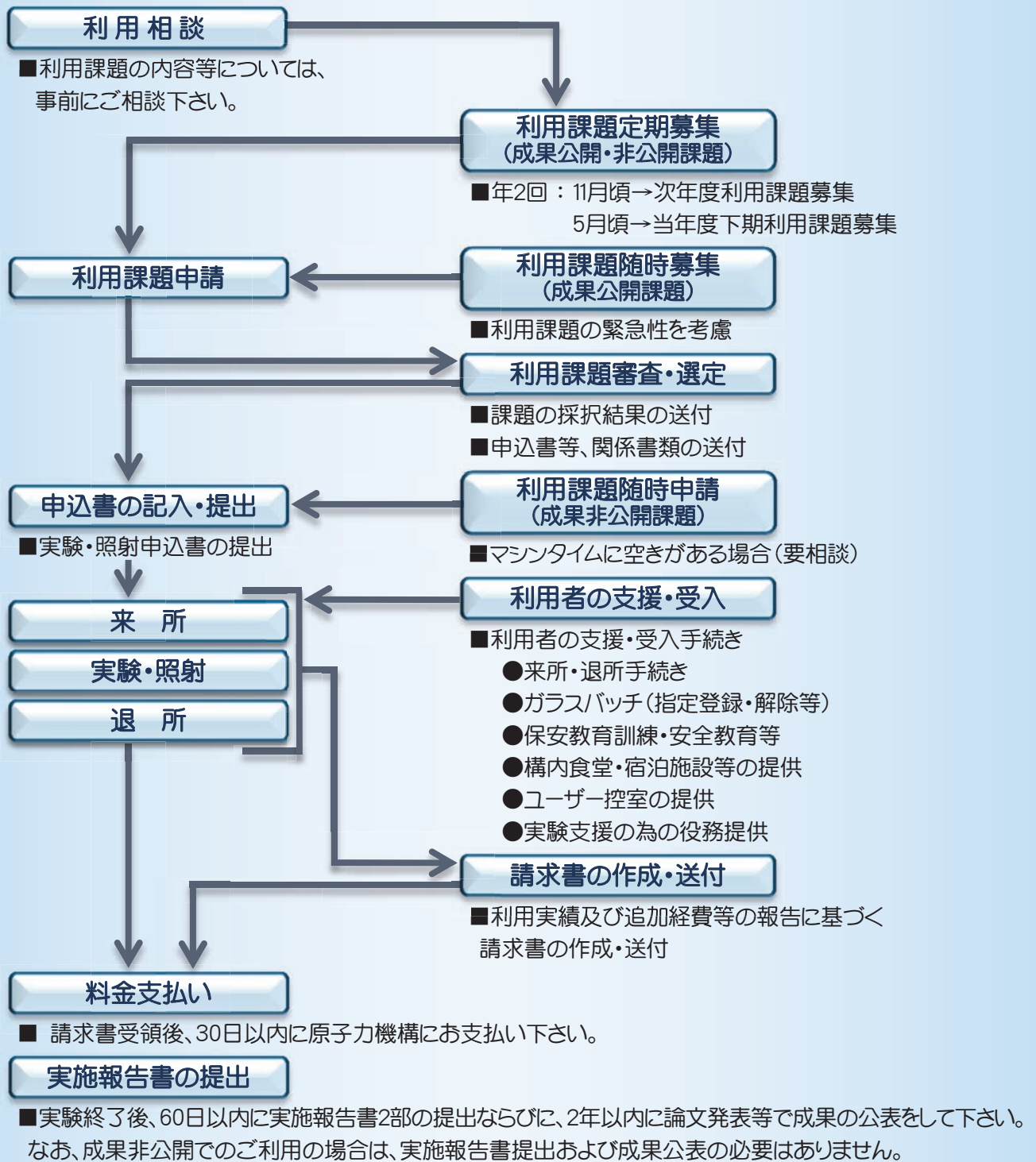
原子力機構では自ら行う研究のための施設の使用とは別に、外部の多くの方々にご利用いただくため、「施設供用制度」を設けています。この制度では、外部利用者自らの研究開発や産業利用など、目的に合わせて有償でご利用いただくことができ、施設に係わる利用課題を年2回募集しています。(一般産業利用や一部施設については随時受け付けています)

ご利用にあたっては、要望に応じて成果非公開の選択もでき、商業機密の保持に対して十分な配慮をいたします。また、原子力機構の研究員の支援を直接受けることもできます。さまざまな分野で利用実績があり、新たな展開が期待できます。



		JRR-3のビーム利用基本料金	
		成果公開	成果非公開
取扱手数料 (保安教育、事務処理費、等)		10,300円/件	
実験装置等の利用料金 (施設の運転に係る経費)		500~8,830円/日 (実験装置による)	6,950~123,700円/日 (実験装置による)
追加経費	実験消耗品	実費	
	役務提供及び技術指導に関わる直接人件費	共著の場合: 無料 非共著の場合: 実験の指導まで無料	15,800~63,000円/日 (職員等級による)
	補助装置等の利用料金	1,210~9,500円/日	
	放射性廃棄物の貯蔵、処理及び処分に係る経費	実費	

ご利用の流れ



窓口	URL	TEL	メール
独立行政法人 日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所 研究炉実験管理棟 1階 JRR-3ユーザーズオフィス	http://jrr3uo.jaea.go.jp/	029-282-6098	jrr3-uoffice@jaea.go.jp

・まず、窓口まで、お気軽にご相談下さい。利用の可能性や装置の選定のご相談、装置担当者、他施設等のご紹介をいたします。
・弊機構の量子ビーム応用研究部門、産学連携推進部、研究炉加速器管理部が連携して対応いたします。